

六郷小だより

<http://homepage3.nifty.com/rokugou/>



令和6年度
大田区立六郷小学校5月号
令和6年4月30日

- * よく考え、行動する子
- * 思いやりをもち、助け合う子
- * 健康でねばり強い子

「考える」ことを考える

副校長 鈴木 政良

昨年度の3学期、全校朝会で私が話す機会があり、以下の問題を子どもたちに出しました。

はたけに たいんが 5本 うわっていました。そのうち
3本 ぬきました。あとは いくつでしょう。

「簡単な問題だ」という表情と、眉を八の字にして「簡単すぎるな。怪しいぞ。」と考えているような表情が見えました。

暫く時間をおいて子どもたちに考えを聞くと、「2」や「3」に手が上がりましたが、多くは考えあぐねていました。

答えは「3つ」なのです。「2本」ではありません。

答えを言った後、私は以下のように話しました。

「私は大根のことを、はじめは「5本」と言ったのに、後の方では「いくつ」と言いましたよ。大根の本数なら「何本」と言うはずです。ここで「あれ？変だぞ。」と思った人はよく気が付きましたね。1年生の算数の勉強で、引き算の時は『残り』は『ちがいは』という言葉を使うと習ったはず。だから大根の本数を答えるなら『残りは何本でしょう』と言うはずですね。でも私は『あとはいくつでしょう』と言いましたよ。私は何を答えてほしいのでしょうか。」

すなわち「あと」は「跡」、つまり抜いた後の跡、「穴」のことなので「何本」ではなく「いくつ」と言ったのです。

「勉強や宿題をしていて難しいと、考えることをあきらめたくなくたり投げ出したりしたくなることがあるでしょう。でも、これまで勉強したことをよく思い出しながら考えると『ああ、そうか。』とひらめくことがあります。みなさんは学校へ来て勉強して頭を良くしようとしていますね。学校だけでなく、日頃からものごとをよく考えればよい考えが浮かび、うれしくなりますよ。『考える』ということは楽しいことなのです。友達といっしょに考えると、もっとたくさん考えが生まれてもっと楽しくなります。」

というような話を最後にしました。

学校教育の目的の一つに、「生きる力」の育成があります。そのためには、まず、学びの主体である子ども自身が目的意識をもって学ぶ姿勢が必要です。考える楽しさ、学ぶ楽しさを知り、自分で追究して知識を獲得することが自己肯定感につながり、「生きる力」の核となります。これは教科学習に限りません。

日常生活の中にも「考えるヒント」が隠れています。「へえ、そうなんだ」「おもしろいな」「初めて知った」と思わせることがスタートです。こどもの「気づき」を導くことは大人の役割です。感染症のために控えていた外出や人との関わりを、適切に増やしていくことから始めることがよいと考えています。

本校では、学校生活全般を通して日々工夫しています。

5月は花と緑の美化月間

5月の生活目標
規則正しい生活をしよう

5月の行事予定

日曜	行 事	放
1 水	消防写生会3・4時間目(1・2年)尿検査一次追加 <特>	
2 木	委員会紹介集会 委員会	
3 金	憲法記念日	
4 土	みどりの日	
5 日	こどもの日	
6 月	振替休日	
7 火	移動教室前検診	○
8 水	とうぶ移動教室始(6年)歯科検診(3・4年) <特>	
9 木	SC	
10 金	とうぶ移動教室終(6年)	
11 土		
12 日		
13 月	歩行訓練(1年)眼科検診(5・6年)	
14 火	遠足(3年)	○
15 水	安全指導日 歯科検診(1・2年)	<特>
16 木	SC	
17 金	離任式(2～6年) 尿検査二次	
18 土		
19 日		
20 月	個人面談① 尿検査二次追加	
21 火	個人面談② <特>	
22 水	三組移動教室始 個人面談③ 歯科検診(5・6年) <特>	
23 木	個人面談④ 眼科検診(1～4年) SC<特>	
24 金	三組移動教室終 個人面談⑤ SC	
25 土	土曜補習	
26 日		
27 月	スポーツタイム	
28 火	<特>	○
29 水	遠足(5・6年) <特>	
30 木	耳鼻科検診(1・3・6年) SC<特>	
31 金	クラブ	
1 土	土曜授業 セーフティ教室 避難訓練(引き渡し)	

早ね早起き朝ごはん週間

能登半島地震 募金について

27,308 円

2月に児童会が中心となって行った募金活動により、上記の金額が集まりました。復興募金として、石川県指定の銀行口座に入金しました。児童とご家庭の皆さまのご協力に感謝します。

放課後遊び…○あり

<特>…特別時程

SC…スクールカウンセラー来校日